

シュツ!と気軽に除菌もできる油膜取りクリーナー。

バリアス 油膜取り クリーナー



油膜や手垢で汚れている、
さまざまな場所で使える!!

ガラス ステンレス 調理設備 OA機器

事務設備 ドアノブ など

●OA機器などの電化製品には直接吹き付けしないでください。

対象面に拭きあとが残りにくく、油膜・手垢やホコリなどの汚れを落とします。

アルコール、カラシ抽出物やポリフェノールによる成分で
油膜取り・除菌・消臭・防カビ効果を発揮し清潔に保ちます。

安全性の高い食品由来成分を使用した油膜取りクリーナーです。



バリアス油膜取りクリーナー 成分
エタノール・カラシ抽出物・ポリフェノール

■油膜取り実験



油膜取りクリーナー使用前



油膜取りクリーナー使用后

■消臭力分析結果

〈試験方法〉
試験品をティッシュに1ml塗布し、3リットルの密閉袋に入れる。
悪臭ガスを目標濃度になるように調整し、注入する。
経過時間毎に密閉袋内に悪臭ガス濃度を検知管にて測定する。

〈使用ガス及び試験開始濃度〉
アンモニア:50ppm 酢酸:50ppm

〈結果〉

■アンモニア (単位:ppm)	0分後	30分後	60分後	120分後
①ブランク(水)	50	30	15	10
②本製品	50	10	5	2

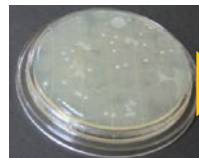
■酢酸 (単位:ppm)	0分後	30分後	60分後	120分後
①ブランク(水)	50	20	12	10
②本製品	50	10	2	1

■除菌力分析結果

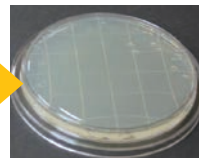
〈試験方法〉
①机に菌液を塗抹する。
②製品をティッシュに3回スプレーし、菌液を塗抹した机を拭く。
③その後、スタンプ培地で机の菌を調べる。
同様に対照として机に菌液を塗布しただけの場合の菌を調べる。

〈使用する菌液〉
一般生菌

〈結果〉
製品を使用したものには菌の発生が見られなかった。



使用前



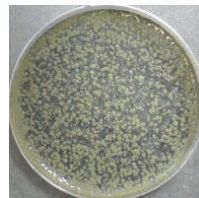
使用后

■防カビ効果分析結果

〈試験方法〉菌液滴下法
〈試験菌〉黒カビ

〈試験操作〉
プラスチックシャーレに検体を15cmの距離から2回噴霧後放置し、直後に菌液を0.2ml加えてよく混ぜ、1分間放置後に塗布し、培養する。

試験菌	検体	生菌数(CFU/0.2ml)
黒カビ	対照	4.5×10 ⁶
	本製品	陰性



対照



本製品

清潔な環境作りを目指す

発売元 大一産業株式会社 www.daiichisangyo.co.jp

本社 / 〒650-0022 神戸市中央区元町通5丁目1番20号

クリーン事業部 (078) 351-2561 / 商環境事業部 (078) 361-7091 / 環境衛生事業部 (078) 361-7070

●東京支店 (03) 3691-0722 ●名古屋支店 (052) 882-8261 ●九州支店 (092) 561-7772 ●姫路支店 (079) 280-6006

●広島営業所 (082) 236-8801 ●高松支店 (087) 822-8088 ●松山営業所 (089) 905-7505 ●岡山出張所 (086) 239-7855

●株式会社セイハン (011) 873-2000 ●株式会社セイハン仙台営業所 (022) 792-5211